

西播磨サッカー協会

理事長 山本 実様 事務局 中山 剛様

ありがとうございます。

兵庫フットボールクラブ
代表 永浜 和紀

何年前だったでしょうか。

「 プルトップを集めています。ご協力をお願いします。 」

播磨光都サッカー場 職員 中山氏からの依頼でした。

「 プルトップをドラム缶いっぱい集めたら、車いすがもらえるのです。 」

播磨光都サッカー場に集うたくさんのチームにも声をかけたのでしょ

う。声を換えられた、兵庫FCも、

「 みんなでプルトップを集めよう。車いすをもらって、体の不自由な方に使ってもらおう。 」

こんな気持ちで選手・保護者の皆さんに協力を求めました。

段ボールいっぱいにして、持ってきた選手。

会社の空き缶からプルトップを外し、水で洗って、ゴミ袋いっぱい持ってきてくれた保護者。

家の缶ビールからプルトップを外して持ってきてくれた1・2年生。

そんな姿を見ながら、「本当に車いすがもらえたら感激やな。」とっていました。忘れた頃に、また、段ボールで、ナイロン袋で、持ってきてくれる子どもたち&保護者の皆様。そして、また忘れた頃に、播磨光都サッカー場事務所の前に車いすが……。本当に感激しました。

あの小さな小さなプルトップが、車いすに変わったのです。本当に夢が実現したのです。

『 プロ選手になる。日本代表になる。 』

頑張りを続けることで、夢は実現する。 こどもたちにとって、素晴らしい経験になったことでしょう。

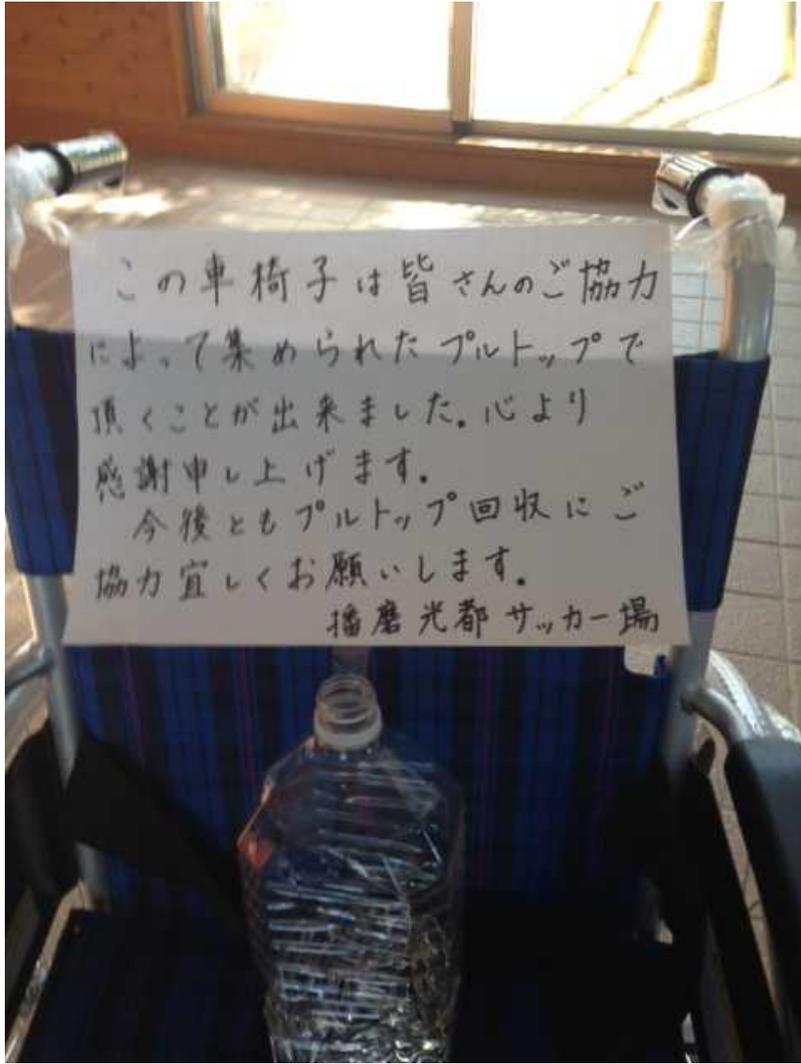
この経験から、

多くの仲間と協力することの大切さを子どもたちは学んだことでしょう。

家族で、体の不自由な方への理解も深まったことでしょう。

リサイクルの意義・物の大切さも学んだでしょう。

西播磨サッカー協会 山本様 中山様 感謝しています。



この車椅子は皆さんのご協力
により集められたプルトップで
頂くことができました。心より
感謝申し上げます。
今後ともプルトップ回収にご
協力宜しくお願いします。
播磨光都サッカー場

